

茨城県感染症流行情報

INFECTIOUS DISEASE WEEKLY REPORT IBARAKI

2019年第52週
(12月23日～12月29日)

【今週の動向】

- ・インフルエンザの1定点当たりの患者報告数は21.46となり、先週(19.66)から若干増加しました。
- ・感染性胃腸炎の1定点当たりの患者報告数は7.43となり、先週(7.21)から若干増加しました。
- ・インフルエンザによる学級閉鎖等措置及び社会福祉施設等における集団発生がありました。(別に掲載)

令和2年(2020)年01月09日発行

・**掲載日について** 週報のホームページ掲載は、原則毎週(木曜日)16:00以降の予定です。ただし、その週に祭日等がある場合は、掲載日が木曜日以降となります。また、年末年始時やゴールデンウィーク等の場合は前もって次号掲載予定日をお知らせします。

・ この情報は、速報性を重視しておりますので、今後、数値に若干の変更が生じる場合があります。

・ 全国の感染症発生動向情報につきましては、国立感染症研究所 感染症疫学センターのホームページ(<http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>)をご覧ください。

★ 定点把握疾患のうち、性感染症(性器クラミジア感染症、性器ヘルペス感染症)、尖圭コンジローマ、淋菌感染症)および基幹定点(メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症、薬剤耐性緑膿菌感染症)については、別途月報に掲載しています。

茨城県感染症情報センター



Ibaraki Infectious Disease Surveillance Center

茨城県衛生研究所【編集・発行】

電話:029-241-6652

FAX:029-243-9550

全数把握対象疾患 報告数 2019年第52週

分類	対象疾患	茨城県(診断日)						全国(診断日)		
		48週	49週	50週	51週	52週	年累計	51週	年累計	
1類	エボラ出血熱									
	クリミア・コンゴ出血熱									
	痘そう									
	南米出血熱									
	ベスト									
	マールブルグ病									
	ラッサ熱									
2類	急性灰白髄炎									
	結核	4	9	11	6	11	496	315	20702	
	ジフテリア									
	重症急性呼吸器症候群									
	中東呼吸器感染症									
	鳥インフルエンザ(H5N1)									
	鳥インフルエンザ(H7N9)									
3類	コレラ								5	
	細菌性赤痢						2	4	136	
	腸管出血性大腸菌感染症	1	1				104	22	3709	
	腸チフス						3		35	
	パラチフス							2	21	
4類	E型肝炎	1					17	8	479	
	ウエストナイル熱									
	A型肝炎						6		421	
	エキノкокクス症							1	23	
	黄熱									
	オウム病						1		13	
	オムスク出血熱									
	回帰熱								7	
	キャサヌル森林病									
	Q熱								2	
	狂犬病									
	コクシジオイデス症								2	
	サル痘									
	ジカウイルス感染症								3	
	重症熱性血小板減少症候群								101	
	腎症候性出血熱									
	西部ウマ脳炎									
	ダニ媒介脳炎									
	炭疽									
	チクングニア熱								3	49
	つつが虫病	1		1			10	46	370	
	デング熱			1			10	6	457	
	東部ウマ脳炎									
	鳥インフルエンザ(H5N1除く)									
	ニパウイルス感染症									
	日本紅斑熱						2	1	316	
	日本脳炎								8	
	ハンタウイルス肺症候群									
	Bウイルス病								1	
	鼻疽									
	ブルセラ症								2	
ベネズエラウマ脳炎										
ヘンドラウイルス感染症										
発しんチフス										
ポツリヌス症									3	
マラリア						2	2	57		

全数把握対象疾患 報告数 2019年第52週

分類	対象疾患	茨城県(診断日)					全国(診断日)		
		48週	49週	50週	51週	52週	年累計	51週	年累計
4類	野兔病								
	ライム病								17
	リッサウイルス感染症								
	リフトバレー熱								
	類鼻疽								2
	レジオネラ症	2	1	1			63	35	2295
	レプトスピラ症						1		31
	ロッキー山紅斑熱								
5類 (全数)	アメーバ赤痢		1			2	11	17	831
	ウイルス性肝炎(E型・A型肝炎を除く)						2	4	325
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	3		4		1	63	61	2274
	急性弛緩性麻痺						2	1	78
	急性脳炎	2	1		1	4	43	38	907
	クリプトスポリジウム症								19
	クロイツフェルト・ヤコブ病						3	2	185
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症			1			15	18	909
	後天性免疫不全症候群						6	27	1205
	ジアルジア症						1	2	52
	侵襲性インフルエンザ菌感染症				1		4	12	527
	侵襲性髄膜炎菌感染症							2	48
	侵襲性肺炎球菌感染症		1		6	3	52	89	3232
	水痘(入院に限る)						8	7	479
	先天性風しん症候群								4
	梅毒	3	2	2	1	1	107	106	6504
	播種性クリプトコックス症						4	3	151
	破傷風						5	2	123
	バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症								
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症							4	78
	百日咳	8	6	3	6	3	432	198	16607
	風しん						20	6	2294
	麻しん						17	2	744
薬剤耐性アシネトバクター感染症								24	

<52週の保健所別報告数>

	疾患名	結核	アメーバ赤痢	カルバペネム 耐性腸内細菌 科細菌感染症	急性脳炎	侵襲性肺炎球 菌感染症	梅毒	百日咳
保健所名	水戸	2	1		1	2	1	
	ひたちなか	3						1
	日立					1		
	潮来	1		1				
	竜ヶ崎							
	土浦	1			1			
	つくば	2			2			
	筑西	1						
古河	1		1				2	
合計		11	2	1	4	3	1	3

週報告 定点把握対象疾患 報告数 2019年第52週

定点種別	対象疾患	茨城県						全国(速報)	
		48週	49週	50週	51週	52週		51週	
		報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	定点当	報告数	定点当
インフルエンザ	インフルエンザ	554	1026	1795	2359	2575	21.46	105486	21.23
小児科	RSウイルス感染症	10	7	9	19	26	0.35	1702	0.54
	咽頭結膜熱	51	59	65	73	68	0.91	2446	0.77
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	212	260	230	248	216	2.88	11784	3.72
	感染性胃腸炎	285	289	421	541	557	7.43	23671	7.46
	水痘	52	45	74	56	62	0.83	1998	0.63
	手足口病	55	35	27	38	23	0.31	2214	0.70
	伝染性紅斑	32	31	36	24	31	0.41	2003	0.63
	突発性発しん	29	18	9	18	16	0.21	1050	0.33
	ヘルパンギーナ	5	4	2	1	1	0.01	213	0.07
	流行性耳下腺炎	5	4	5	1	3	0.04	242	0.08
眼科	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0.00	4	0.01
	流行性角結膜炎	23	27	23	25	23	1.35	449	0.65
基幹	細菌性髄膜炎	0	1	0	0	0	0.00	5	0.01
	無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0.00	17	0.04
	マイコプラズマ肺炎	8	5	5	9	11	0.92	227	0.47
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0.00	1	0.00
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0.00	5	0.01

・この情報は、速報性を重視しておりますので、今後、数値に若干の変更が生じる場合があります。

県内の定点医療機関数

定点種別	インフルエンザ	120
	小児科	75
	眼科	17
	性感染症(月報告)	22
	基幹	12

<定点把握対象疾患のコメント>

- ・インフルエンザの1定点当たりの患者報告数は21.46となり、先週(19.66)から若干増加しました。保健所管内別では、土浦保健所管内(37.91)が最も高く、次いで竜ヶ崎(31.69)、潮来(22.85)、古河(22.60)の順に高い状況です。
- ・感染性胃腸炎の1定点当たりの患者報告数は7.43となり、先週(7.21)から若干増加しました。保健所管内別では、竜ヶ崎保健所管内(11.60)が最も高く、次いでひたちなか(11.50)、つくば(11.33)の順に高い状況です。

定点把握対象疾患報告数【保健所別】2019年第52週

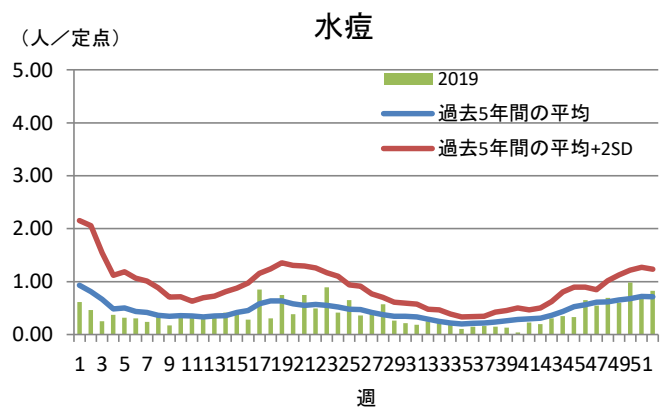
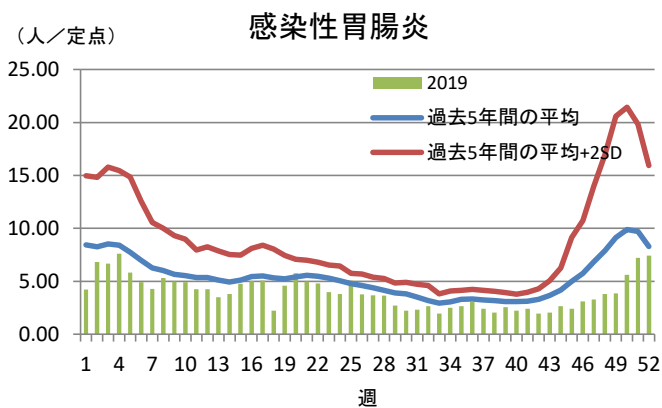
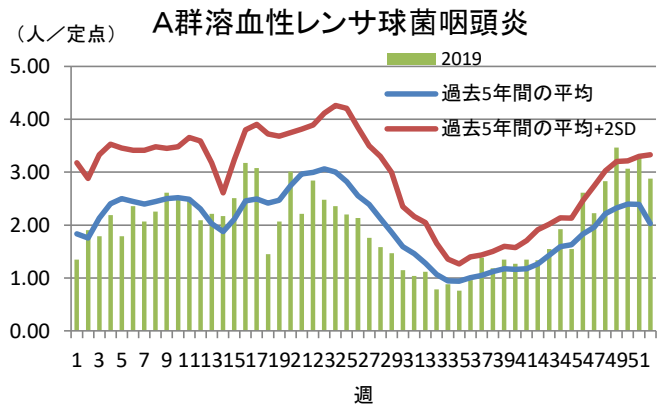
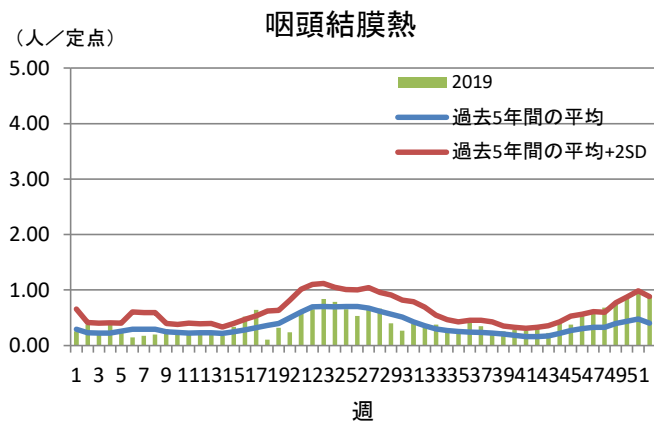
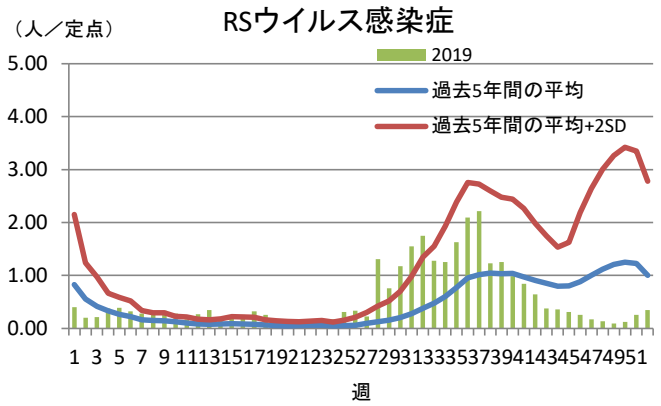
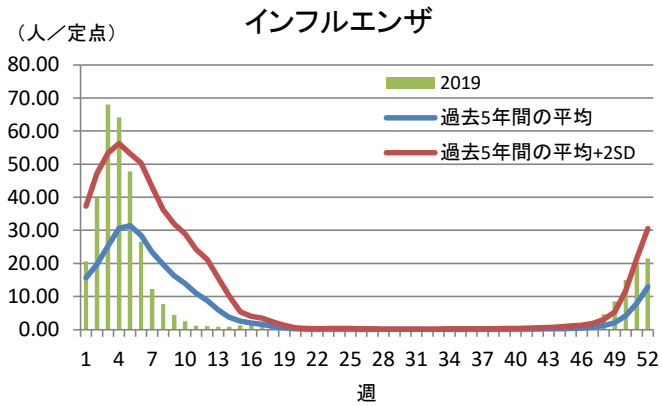
定点種別	疾 病/保健所	水戸	ひたち なか	日立	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	古河	県
インフル エンザ	インフルエンザ	209	303	121	297	507	417	309	186	226	2575
小児科	RSウイルス	1	3	2	4	4	1	8	0	3	26
	咽頭結膜熱	8	22	4	5	8	7	9	1	4	68
	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	9	19	36	17	22	7	58	21	27	216
	感染性胃腸炎	29	115	5	34	116	56	102	60	40	557
	水痘	1	11	4	2	17	3	14	1	9	62
	手足口病	0	0	0	0	8	1	6	7	1	23
	伝染性紅斑	11	4	4	1	4	1	2	3	1	31
	突発性発しん	2	1	1	2	1	1	2	5	1	16
	ヘルパンギーナ	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	0	0	1	1	1	3	
眼科	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	流行性角結膜炎	6	4	0	1	2	2	7	0	1	23
基幹	細菌性髄膜炎 (真菌性を含む)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	マイコプラズマ肺炎	0	3	0	0	1	0	1	6	0	11
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

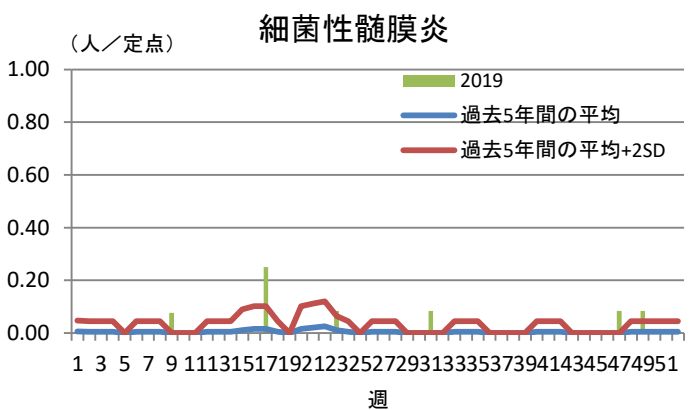
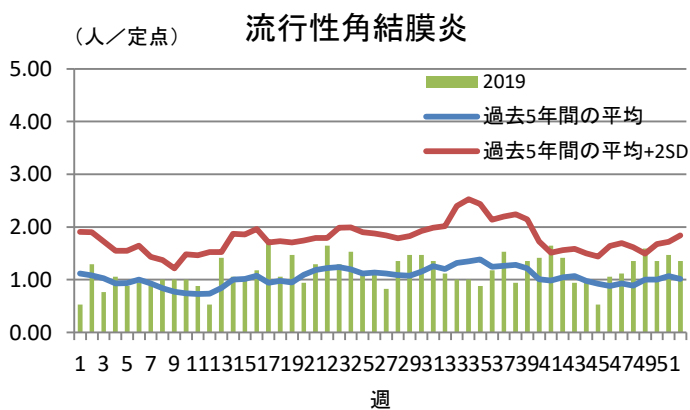
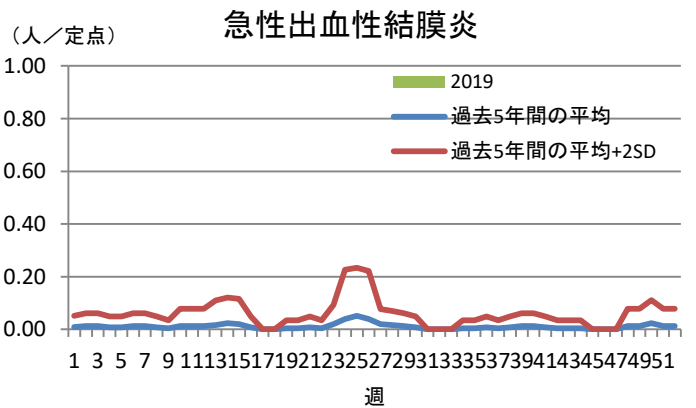
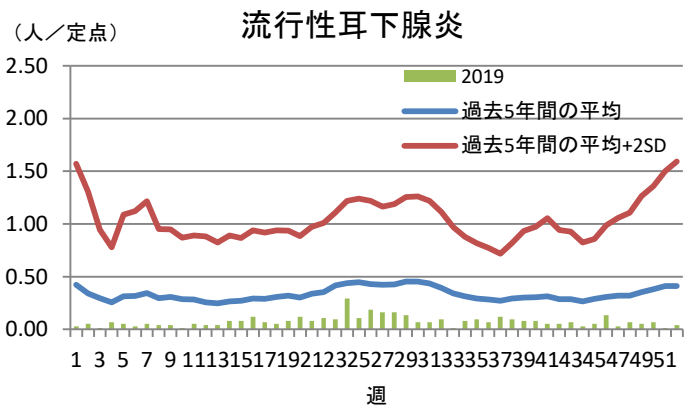
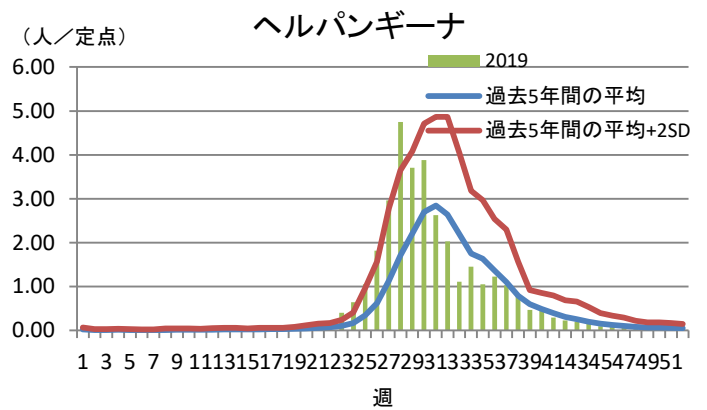
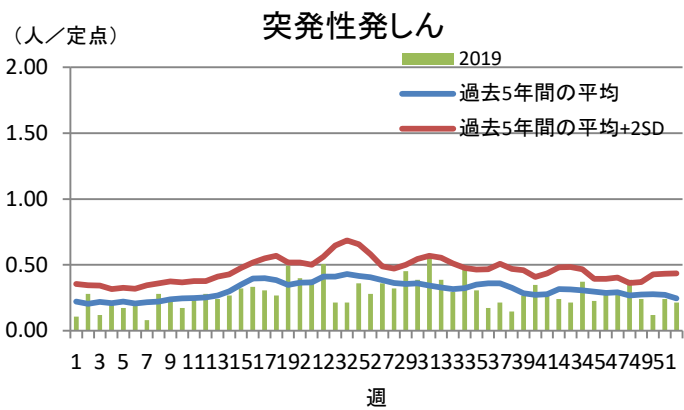
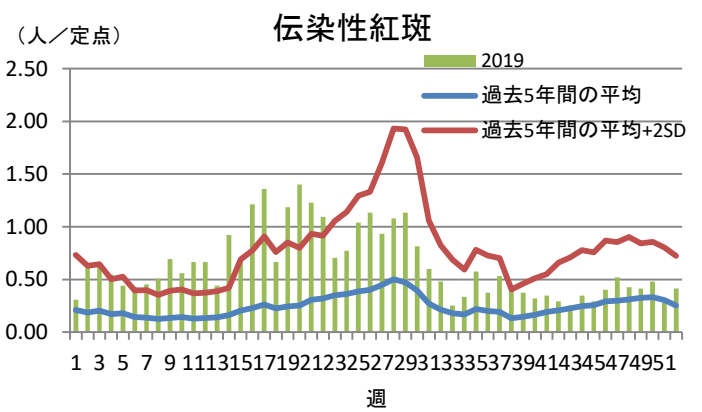
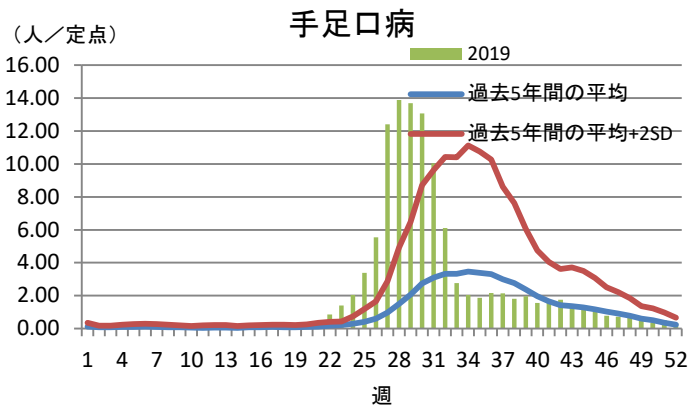
定点把握対象疾患定点当たり報告数【保健所別】2019年第52週

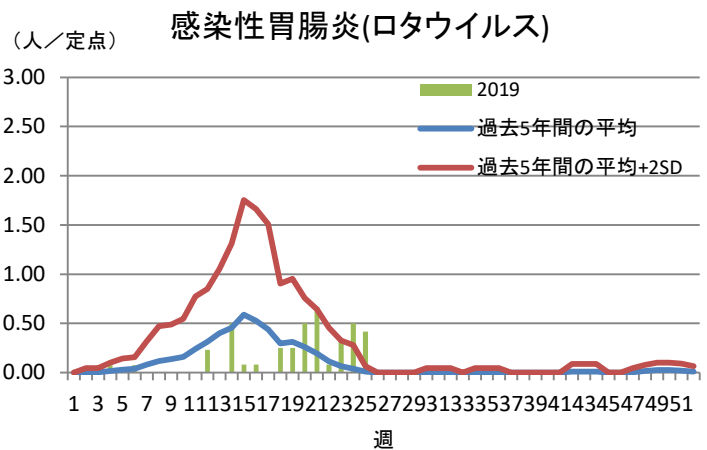
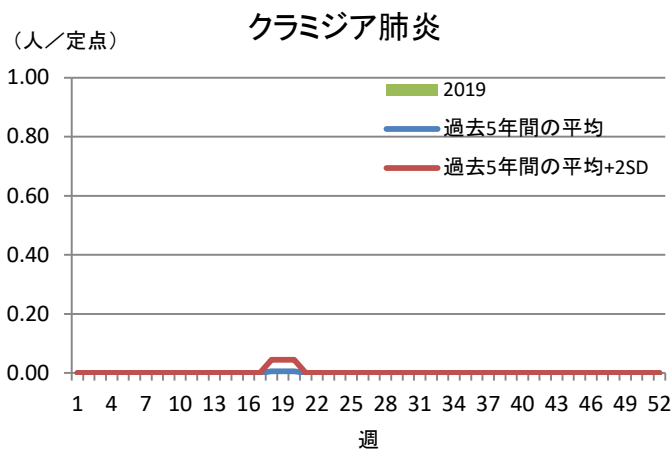
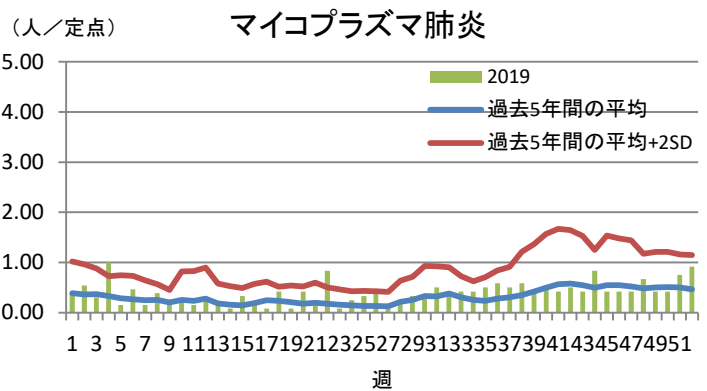
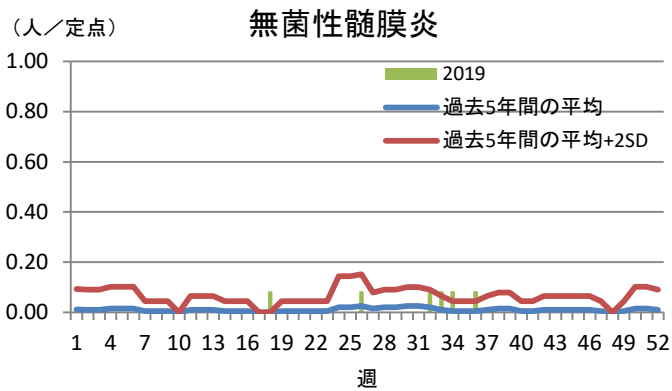
定点種別	疾 病/保健所	水戸	ひたち なか	日立	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	古河	県
インフル エンザ	インフルエンザ	12.29	18.94	11.00	22.85	31.69	37.91	20.60	16.91	22.60	21.46
小児科	RSウイルス	0.09	0.30	0.29	0.50	0.40	0.14	0.89	0.00	0.50	0.35
	咽頭結膜熱	0.73	2.20	0.57	0.63	0.80	1.00	1.00	0.14	0.67	0.91
	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	0.82	1.90	5.14	2.13	2.20	1.00	6.44	3.00	4.50	2.88
	感染性胃腸炎	2.64	11.50	0.71	4.25	11.60	8.00	11.33	8.57	6.67	7.43
	水痘	0.09	1.10	0.57	0.25	1.70	0.43	1.56	0.14	1.50	0.83
	手足口病	0.00	0.00	0.00	0.00	0.80	0.14	0.67	1.00	0.17	0.31
	伝染性紅斑	1.00	0.40	0.57	0.13	0.40	0.14	0.22	0.43	0.17	0.41
	突発性発しん	0.18	0.10	0.14	0.25	0.10	0.14	0.22	0.71	0.17	0.21
	ヘルパンギーナ	0.00	0.00	0.00	0.00	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01
流行性耳下腺炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.11	0.14	0.17	0.04	
眼科	急性出血性結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	流行性角結膜炎	2.00	2.00	0.00	1.00	0.67	1.00	3.50	0.00	1.00	1.35
基幹	細菌性髄膜炎 (真菌性を含む)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	無菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	マイコプラズマ肺炎	0.00	3.00	0.00	0.00	0.50	0.00	1.00	6.00	0.00	0.92
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※斜線の箇所は定点医療機関が設定されていません。

定点把握対象疾患報告数【週別発生状況】2019年第52週







保健所管内別定点医療機関数

保健所名	定点種別				
	インフルエンザ	小児科	眼科	性感染症	基幹
水戸	17	11	3	4	2
ひたちなか	16	10	2	2	1
日立	11	7	2	2	2
潮来	13	8	1	2	1
竜ヶ崎	16	10	3	3	2
土浦	11	7	2	3	1
つくば	15	9	2	2	1
筑西	11	7	1	3	1
古河	10	6	1	1	1
計	120	75	17	22	12

茨城県感染症発生動向疾患別年齢別報告数

●インフルエンザ定点

保健所	水戸	ひたちなか	日立	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	古河
インフルエンザ	209	303	121	297	507	417	309	186	226

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳
インフルエンザ	10	17	85	63	84	125	142	162	163	162	156	419

	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～	合計
インフルエンザ	77	129	191	255	143	89	71	32	2575

●小児科定点

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳
RSウイルス感染症	4	6	11	3	1	1	0	0	0	0	0	0
咽頭結膜熱	0	7	11	14	11	12	4	4	1	2	2	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1	0	8	14	21	29	18	20	24	16	17	21
感染性胃腸炎	4	30	88	85	52	45	41	38	25	15	9	47
水痘	0	0	3	2	7	4	5	14	7	5	5	10
手足口病	0	0	13	2	4	2	0	1	0	1	0	0
伝染性紅斑	0	1	1	1	3	6	6	3	2	3	2	3
突発性発しん	0	6	9	1	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0

	～19歳	20歳～	合計
RSウイルス感染症	0	0	26
咽頭結膜熱	0	0	68
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3	24	216
感染性胃腸炎	9	69	557
水痘	0	0	62
手足口病	0	0	23
伝染性紅斑	0	0	31
突発性発しん	0	0	16
ヘルパンギーナ	0	0	1
流行性耳下腺炎	0	0	3

●眼科定点

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1

	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～	合計
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	1	3	5	3	3	4	2	23

●基幹定点

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	2	2
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～	合計
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	1	0	0	2	0	1	11
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0